

令和4年も日本博は 皆様をお待ちしております。

日本博は、「日本の美」を国内外へ発信し、次世代に伝えることで更なる未来の創生を目指す、国を挙げての取り組みです。日本博の特別番組「和の学校スペシャル 隈研吾 × 尾上菊之助」未来のヒントは「日本人と自然」の収録に際し、隈研吾氏と尾上菊之助氏の対談が行われました。本日は、その一部を抜粋して紹介します。

「四季を感じる 暮らしについて」



建築家、東京大学特別教授、名誉教授 隈 研吾
日本博のプログラムとして「隈研吾展」を実施

菊 普段どんなところで、四季を感じてらっしゃいますか？
隈 事務所でも自宅でも、広いテラスがあって、そこで、ちょっと寒くてもちょっと暑くてもなるべく仕事をしようとしているんですよ。その方が能率が良いような気がして。密閉された空間でエアコンが効いている空間で仕事をするよりも、風が抜けるだけで違うんですよ。

菊 「風で四季を感じている」という感じなんですか？
隈 菊之助さんはどうですか？
菊 普段の日常から、ふと四季を感じる時があって。秋には子供たちの運動会があったり、あとは和菓子が好きなので、日本の和菓子には、様々な四季を取り入れたお菓子が出てくるので、そこで、食を通して四季を感じています。

隈 研吾さん × 尾上 菊之助さん 対談

「コロナ禍と 自然観について」

菊 コロナ前までけっこう一日中劇場にいらることが多かったんですけど、休演日もなかったです。でもこのコロナ禍になってから、仕事が短くなったぶん、休みを取りながらできる状況に変わったので、仕事に対する向き合い方、自分の向き合い方が変わったような感じがします。これは自然観とは少し違う話になってしまうかもしれませんが、いいですね。

隈 いやそれも、自然のリズムそのもののような感じがしますね。仕事をすると休むというのは、まさに自然のリズムみたいなものなので。
菊 隈さん自身も、お変わりになつたことってございますか？
隈 ありますね。やたらに歩くようになったんですよ。街をたくさん歩くようになって、それで自然を感じ

て、自然のリズムを体の中に入れることを心がけてやるようになって、健康になったような気がするんですね。それがやはり、人間という生き物にとって、歩いているということが、すごく重要だとコロナで気づきましたね。



日本博サポーター 歌舞伎俳優 尾上 菊之助
年明けの「通し狂言 南総里見八犬伝」に出演



和の学校スペシャル
隈 研吾 × 尾上 菊之助
～未来のヒントは“日本人と自然”～

BS-TBS 2022年1月15日(土) 14:00～15:00 放送!




ユネスコ無形文化遺産 特別展

体感！日本の伝統芸能

—歌舞伎・文楽・能楽・雅楽・組踊の世界—



2022年1月7日(金)～3月13日(日)
東京国立博物館 表慶館

ユネスコ無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能—歌舞伎、文楽、能楽、雅楽、組踊—を一堂に集め、東京国立博物館・表慶館という空間で、それぞれの芸能が持つ固有の美とそれを支える「わざ」を紹介します。

各展示室では、来館者が実際に舞台上上がり、伝統芸能の特色ある世界観を臨場感たっぷりに体験できる再現舞台のほか、実際の公演で使用される衣裳、小道具、楽器等を展示します。

令和4年初春歌舞伎公演

通し狂言 南総里見八犬伝



2022年1月3日(月)～27日(木)
国立劇場大劇場

新年の国立劇場は3日に幕を開けます。江戸後期を代表する戯作者・曲亭馬琴の最高傑作「南総里見八犬伝」を、尾上菊五郎、尾上松緑、尾上菊之助、中村時蔵を始め充実した配役でご覧いただきます。獅子舞の披露(7日まで)のほか、口上看板や積み樽、大風などを飾った初芝居の雰囲気皆様をお迎えします。新しい年の始まりに、歌舞伎の醍醐味に富んだ華やかな舞台を心ゆくまでお楽しみください。

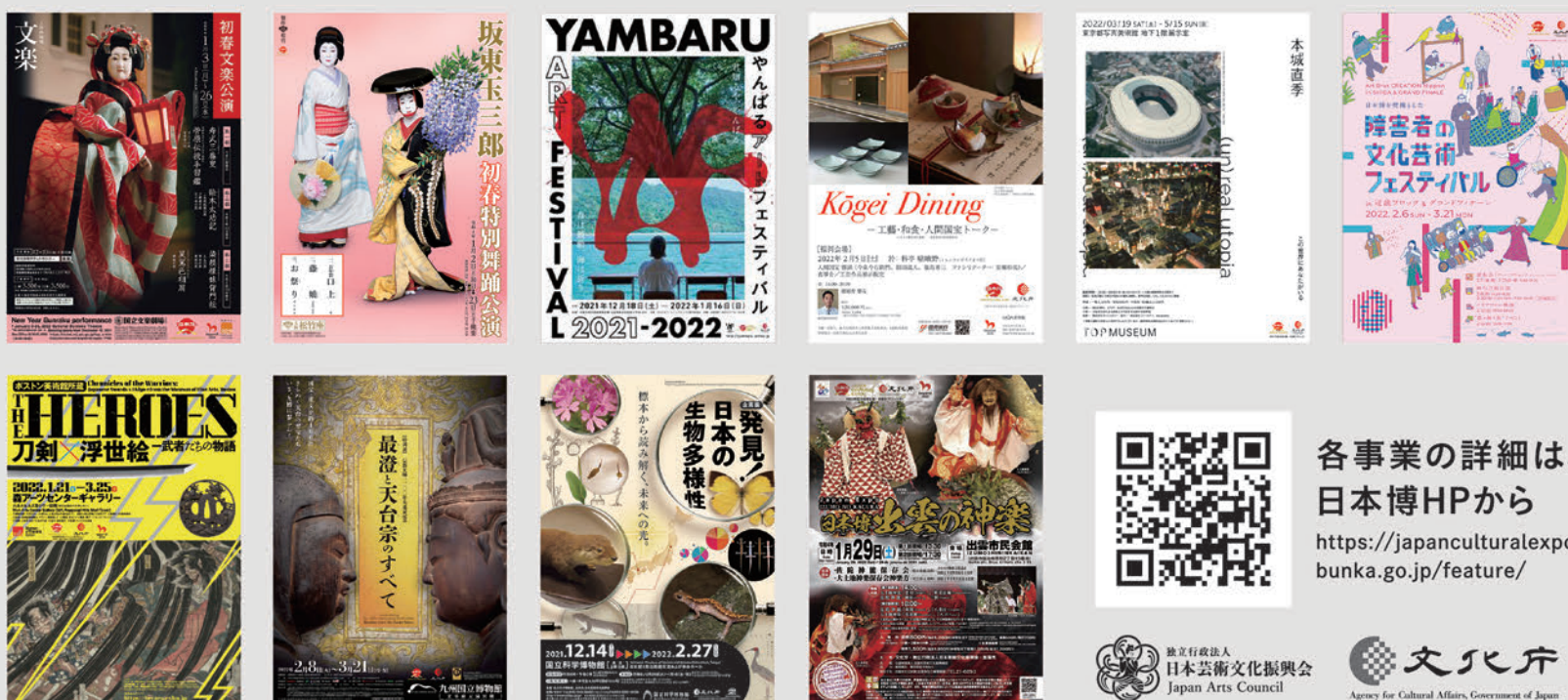


日本博広報大使 黒柳 徹子

日本博広報大使の、黒柳徹子です。
日本博は美と文化の祭典です。テーマは「日本人と自然」。多くの人たちが自然に美しさを感じ取り、それを誰かに伝えたいと考え、世界に誇れるような素敵な文化を生み出しました。

全国各地で日本博のプログラムが開催されています。「美しく、個性あふれる日本の文化」を皆さん、一緒に楽しんでいきましょう。

まだまだあります日本博のプログラム



各事業の詳細は、
日本博HPから
<https://japanculturalexpo.bunka.go.jp/feature/>



・初春文楽公演/国立文楽劇場(大阪) 1月3日～26日 ・坂東玉三郎 初春特別舞踊公演/大阪松竹楼 1月2日～23日 ・やんばるアートフェスティバル/沖縄県本島北部地域 開催中～1月16日 ・工藝ダイニング 工芸と食～福岡市(科学 博物館) 2月5日
・「本城道楽 (unreal utopia)」/東京都写真美術館 3月19日～5月15日 ・日本博を応援する障害者の文化芸術フェスティバル/近畿ブロック&ランドフィアール@滋賀県 2月6日～3月21日 ・「THE HEROES 刀剣×浮世絵—武者たちの物語」/高アーツセンターギャラリー 1月21日～3月25日
・「最澄と天台宗のすべて」/九州国立博物館 2月8日～3月21日 ・企画展「発見！日本の生物多様性」/国立科学博物館 開催中～2月27日 ・神々の集う国「出雲」体験フェスタ～日本博in 出雲～/出雲市民会館 1月29日

心を、うごかそう。
Art Moves Us All.

芸術は、心を解き放ってくれる。別の世界へと連れていってくれる。
人と人を、つなげてくれる。私たちにはいま、芸術が必要だ。